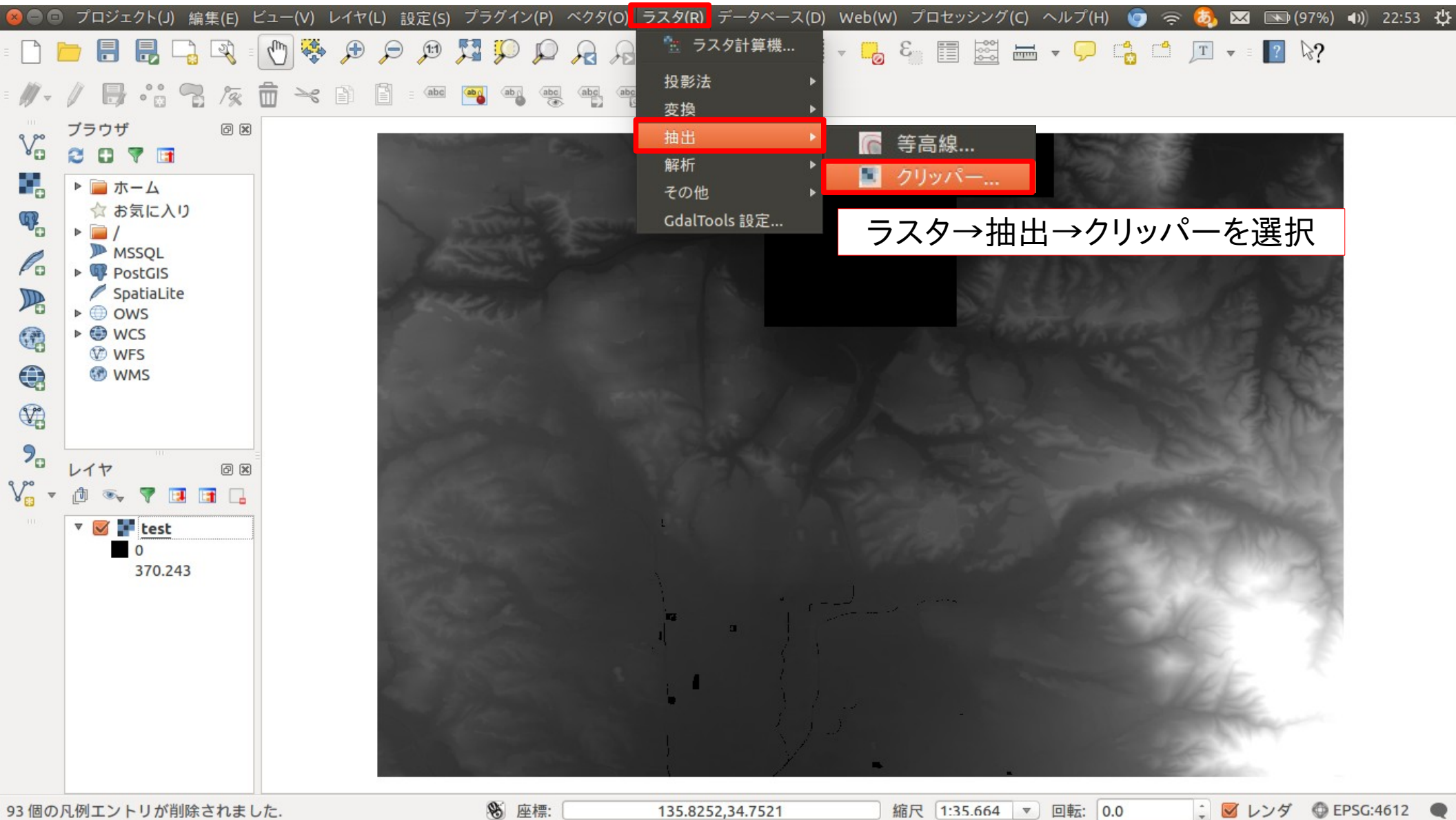


ラスターのクリップ

ラスターデータを任意の範囲で切り取る



ラスターデータを任意の範囲で切り取る

クリッパー

入力ファイル (ラスター) (I) 選択...

出力ファイル(O) DEM/test/test_clip.tif 選択...

☐ データが無い値 (N) 0

クリッピングモード

☒ 範囲 ☐ マスクレイヤ

キャンバスをドラッグして領域を指定して下さい
または領域座標の変更

x	<input type="text"/>	x	<input type="text"/>
1		2	
y	<input type="text"/>	y	<input type="text"/>

☒ 終了時にキャンバスにロードします(L)

```
gdal_translate -of GTiff /media/takuya/4D4F-537E/マニュアル作成/data/DEM/test/test.tif /media/takuya/4D4F-537E/マニュアル作成/data/DEM/test/test_clip.tif
```

ヘルプ 閉じる(C) OK

入力ファイルを指定

出力ファイル名 (今回はtest_clip) を指定して
保存をクリックする

結果を保存するラスターファイルを指定してください

検索する場所: /media/takuya/.../data/DEM/test

takuya test.tif

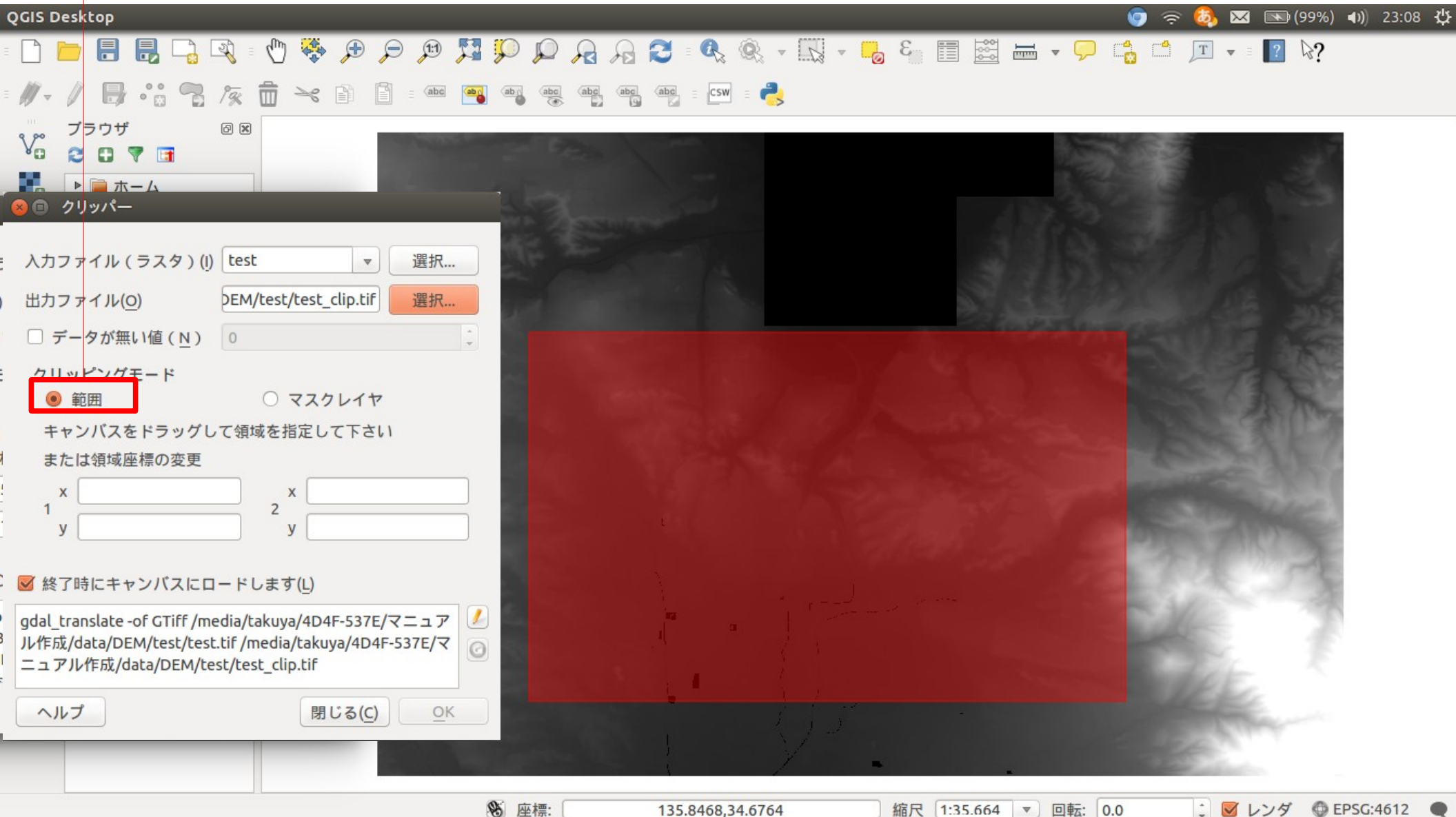
コンピュータ

ファイル名(N): test_clip 保存(S)

ファイルの種類: GeoTIFF (*.tif *.tiff *.TIF *.TIFF) キャンセル(C)

出力範囲を指定する

範囲にチェック→地図上で任意の範囲を選択する



範囲を指定したら、OKをクリック

領域座標に数値が入る

クリッパー

入力ファイル (ラスタ) (I) test 選択...

出力ファイル (O) DEM/test/test_clip.tif 選択...

☐ データが無い値 (N) 0

クリッピングモード

☒ 範囲 ☐ マスクレイヤ

キャンバスをドラッグして領域を指定して下さい
または領域座標の変更

1	x	135.773457279	x	135.845866297
	y	34.7230089664	y	34.6698444096

☒ 終了時にキャンバスにロードします (L)

```
gdal_translate -projwin 135.773457279 34.7230089664  
135.845866297 34.6698444096 -of GTiff  
/media/takuya/4D4F-537E/マニュアル作  
成/data/DEM/test/test.tif /media/takuya/4D4F-537E/マ
```

ヘルプ 閉じる (C) OK

OKをクリックすると出力が始まる



任意の範囲を切り取ることができた

